

会 員 各 位

公益財団法人 協 和 協 会

執行理事 清 原 淳 平

7月～8月の月例会、部会・委員会の休会

拝啓 初夏の候、熱海における線状降水帯による土石流被害、その映像には胸が痛みます。

さて、昨年来の新型コロナウイルス、私は今月早々に差し上げた「7月のお知らせ」にて、7月の11日には、東京都の「蔓延防止等重点措置」が解除されることを期待して、7月後半から月例会等を再開したい旨、記しましたが、皆さま御承知のように、現実には、新型コロナウイルスも、当初のウイルスが次々と、アルファ株、ベータ株、ガンマ株と変異し、特にデルタ株（インド型）が、日本でも猛威をふるい初めて、東京都でも、ここ三週間、感染者が先週よりかなり上回ってきて、政府も、4度目になる「緊急事態宣言」を発令し、オリンピックを無観客にて開催する、と決断するにいたりました。

そうした現状分析から判断して、私も、ここは、国の方針にも協力し、7月～8月の月例会等は、休会することに意を決しました。そして、9月ないし10月になって、国民のワクチン接種が進み、接種者が7割～8割に達すれば、コロナウイルスも収束するとの感染専門医の発言もありますので、秋から本格的に収束に向かうことを期待して、それまでは思い切って7～8月は、月例会・各部会・委員会を休会とし、秋口から、本格的に再開することにいたしたい、と存じます。

会員皆さまには、御了承を賜りますよう、なにとぞ、よろしく御願い申し上げます。

なお、いま流行中のデルタ株（インド型）変異ウイルスは、これまでの2倍近くの感染力があり、すでにワクチン接種が済んだ方でも、感染する方がいるとのことですから、皆さまにおかれても、感染されぬよう、一層の御自愛・御摂養のほど、切にお祈り申し上げます。それに関する資料を、コピーして同封いたしましたので、御一読下さいますよう、御願い申し上げます。 敬具